



～人と自然と歴史が調和し、未来を創造する町～

湯前町 ふるさと納税

Yunomae Town



令和4年度版
活用実績報告





教育関連事業

子どもたちが夢を持てる町づくり

事業概要

未来を担う子どもたちの教育環境の整備を行うために活用

湯前町には小学校と中学校が1つずつあり、約200名の児童・生徒達が日々学校活動を頑張っています。本町ではそんな未来を担う子どもたちが安心して登下校ができるよう通学路を整備したり、夢を持つきっかけを作るためにスポーツや文化に触れるイベントを開催したり等、教育環境の整備に取り組んでいます。

活用報告

地元の小中学生のための支援を行いました

1. 小中学校に入学する児童・生徒の養育者に対し祝い金を交付しました。
2. 小中学生の修学旅行費用の一部を支援しました。
3. 図書の実質化を図りました。
4. 一流のスポーツや文化等に接触できる機会を設けました。
5. 子ども達の通学路の外灯・防犯灯をLED化しました。





福祉関連事業

「安心・安全な暮らしができる町づくり」



事業概要

子どもたち、お年寄り、障害のある方の安心した暮らしを実現

湯前町では、町民の皆さんが平等で安全な暮らしができる環境整備に取り組んでいます。町内では特別養護老人ホーム『福寿荘』や保育施設『湯前保育所』等、福祉施設を複数持っており、**地域全体で安心・安全な町づくり**を行っています。

活用報告

出生祝い金を交付いたしました

町在住で出生後5年以上居住すると見込まれる子の養育者の方に対し、**出生児一人につき一律15万円**を交付し、子育て支援を行いました。





文化財整備関連事業

「歴史や文化を重んじる町づくり」



事業概要

文化財の保護や環境整備を行うための事業

湯前町には『[東方太鼓踊り](#)』『[浅鹿野棒踊り](#)』『[球磨神楽](#)』の3つの無形民俗文化財があります。本事業では、これらの文化財を後世に継承していくために環境の整備を行っています。

活用報告

伝統芸能を映像等の記録に残し、後世へと伝える活動を行いました

浅鹿野棒踊り等の映像、音声記録、譜面起こしなどを行いました。少子高齢化や地域のつながりの希薄化のため伝承の危機に立たされている無形の文化財を記録として後世に残すために活用しました。





移住定住促進事業

「誰もが誇らしく暮らし続ける町づくり」



事業概要

町内の空き家を移住・定住の促進のために活用

湯前町では、人口減少に伴い空き家が増加傾向にあります。その空き家を今後本町に移住定住を検討している人たちが住居として活用できるよう、**空き家バンクの運用**をしたり、**リフォームの補助等のサポート**を行ったりしています。

活用報告

住宅・空き家のリフォームへの補助を行いました

町内で**住宅リフォーム**を行う方に、1戸あたり30万円、**空き家のリフォーム**を行う方に1戸50万円の補助を行いました。その他空き家の解体、家財道具の処分等でも補助を行うために活用いたしました。

